

【こども・中高生の予防接種】

予防接種の種類	接種年齢	回数	標準的接種年齢
<b>四種混合</b> (ジフテリア・百日せき 破傷風・急性灰白髄炎)	1 期初回 生後3ヶ月以上7歳6ヶ月未満 (20日から56日までの間隔をおく)	3回	生後3ヶ月以上1歳未満
	1 期追加 生後3ヶ月以上7歳6ヶ月未満 (1期初回3回目終了後、6ヶ月以上の間隔をおく)	1回	1期初回接種(3回) 終了後12ヶ月以上 18ヶ月未満
<b>二種混合 2期</b> (ジフテリア・破傷風)	1 1歳以上13歳未満	1回	11歳以上12歳未満
<b>MR</b> (麻しん風しん混合)	1 期 1歳以上2歳未満	1回	1歳になったら早めに
	2 期 平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれ (年長児相当)	1回	小学校就学1年前
<b>日本脳炎</b>	1 期初回 生後6ヶ月以上7歳6ヶ月未満 (6日から28日までの間隔をおく)	2回	3歳以上4歳未満
	1 期追加 生後6ヶ月以上7歳6ヶ月未満 (1期初回2回目終了後6ヶ月以上の間隔をおく)	1回	4歳以上5歳未満 1期初回接種(2回)終了 後おおむね1年
	2 期 9歳以上13歳未満	1回	9歳以上10歳未満
	★ 特例措置 ① 平成19年4月1日以前生まれで20歳未満 ② 平成21年10月1日以前生まれで満13歳の誕生日の前日まで	① 不足分 ② 1期の不足分	①接種日に20歳未満 ②2期の対象年齢期間内

★日本脳炎について、平成21年10月2日以降に生まれた者については、1期不足分があっても、公費による接種は2期1回のみとなります。

予防接種の種類	接種年齢	回数	標準的接種年齢
<b>B型肝炎</b>	1歳未満 1回目と2回目は27日以上の間隔をおく 3回目 1回目接種から139日以上の間隔をおく	3回	生後2ヶ月以上 9ヶ月未満
<b>H i b</b>	初回 生後2ヶ月以上7ヶ月未満 (27日～56日の間隔をおく) 3回接種 追加 3回目接種終了後7ヶ月以上の間隔をおく 1回接種	4回	初回接種開始は、生後2ヶ月以上7ヶ月未満  追加接種は、初回接種終了後7ヶ月以上13ヶ月までの間隔をおく
	初回 生後7ヶ月以上1歳未満 (27日～56日の間隔をおく) 2回接種 追加 2回目接種終了後7ヶ月以上の間隔をおく 1回接種	3回	
	1歳以上5歳未満 1回接種	1回	
<b>小児用肺炎球菌</b>	初回 生後2ヶ月以上7ヶ月未満 (27日以上の間隔をおき、2歳までに完了) 3回接種 追加 1歳以降 1回接種 (3回接種終了後60日以上間隔をおく)	4回	初回接種開始は、生後2ヶ月以上7ヶ月未満  追加接種は、1歳以上1歳3ヶ月未満
	初回 生後7ヶ月以上1歳未満 (27日以上の間隔をおき、2歳までに完了) 2回接種 追加 1歳以降 1回接種 (2回接種終了後60日以上間隔をおく)	3回	
	1歳以上2歳未満 (60日以上の間隔をおく) 2回接種	2回	
	2歳以上5歳未満の者 1回接種	1回	
<b>HPV</b> (子宮頸がん予防)	平成18年4月2日～平成23年4月1日生まれの女子 (小学6年生から高校1年生相当)	3回	中学1年生
	・サーバリックス (2価) 1ヶ月以上の間隔をあけて 2回接種 1回目接種から5ヶ月以上、かつ 2回目接種から2ヶ月半以上 1回接種		1ヶ月の間隔をあけて2回 1回目から6ヶ月の間隔をあけて1回
	・ガーダシル (4価) 1ヶ月以上の間隔をあけて 2回接種 2回目接種から3ヶ月以上あけて 1回接種		2ヶ月の間隔をあけて2回 1回目から6ヶ月の間隔をあけて1回
<b>水痘</b>	1歳以上3歳未満 (3ヶ月以上の間隔をおく)	2回	1回目は、1歳以上1歳3ヶ月未満 2回目は、1回目接種後6ヶ月以上12ヶ月までの間隔をおく

防接種の種類		接種年齢	回数	標準的接種年齢
ロタウイルス	1価	出生6週0日後から24週0日後まで (27日以上の間隔をおく)	2回	1回目は、出生14週6日後までが望ましい
	5価	出生6週0日後から32週0日後まで (27日以上の間隔をおく)	3回	

### 【任意の予防接種】

予防接種の種類	対象者	回数
おたふくかぜ	1歳以上 (★1歳と小学校入学前1年間の2回が望ましい)	1回

★おたふくかぜの予防接種については、日本小児科学会で2回接種が推奨されています。

### 【ワクチンの接種間隔について】

令和2年10月1日より接種間隔が一部変更になりました。

- ・注射生ワクチンから次の注射生ワクチンの接種を受けるまでは27日以上の間隔をおくこと。
  - ・同じ種類のワクチンの接種を複数回受ける場合はワクチンごとに決められた間隔を守ること。
- 上記を守っている場合、次のワクチン接種を受けるまでの間隔に制限はありません。

		次に接種するワクチン		
		注射生ワクチン	経口生ワクチン	不活化ワクチン
不活化ワクチン	B型肝炎	間隔に制限なし		
	H i b			
	小児肺炎球菌			
	四種混合			
	日本脳炎			
	インフルエンザ			
	高齢者肺炎球菌			
経口生ワクチン	ロタウイルス			
注射生ワクチン	MR(麻しん風しん)	27日間あける	制限なし	
	水痘			
	おたふくかぜ			
	B C G			

※コロナワクチン接種の前後2週間(中13日)以上あけて他の予防接種を受けるようにしてください。

【大人・高齢者等の予防接種】

予防接種の種類	対象者	回数	
<p>●風しん MR (費用助成あり)</p>	<p>接種日時点で瀬戸市・尾張旭市に住民登録のある妊娠を希望する女性で、以下の①～④全てに該当する者 ①令和4年度に風しんの抗体検査を受け、抗体が十分でないと判定された②風しんワクチン(MRワクチンを含む)の予防接種を受けたことがない ③過去に風しんにかかったことがない ④出産経験がない</p>	1回	/
<p>高齢者等 インフルエンザ (一部公費負担)</p>	<p>接種日において65歳以上の者</p> <p>接種日において60歳以上65歳未満の者であって、心臓、じん臓若しくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有するものとして厚生労働省で定める者(身体障害者手帳1級程度所持者)</p>	1回	/
<p>高齢者等 肺炎球菌ワクチン (一部公費負担)</p>	<p>①過去5年以内に肺炎球菌予防接種をうけておらず、当該年度に65、70、75、80、85、90、95、100歳になる者</p> <p>接種日において60歳以上65歳未満の者であって、心臓、じん臓若しくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有するものとして厚生労働省で定める者(身体障害者手帳1級程度所持者)</p> <p>当該年度に60～64歳、又は66～69歳になる者で、医師が必要と判断した者</p> <p>70歳以上の者(①の対象者を除く)</p>		<p>5年以上の間隔をおく ※助成を受けての接種は、他市町村での公費助成も含め、生涯に1回のみ</p>